

学年だより(仮)

井の蛙 大海を知らず



いよいよ3年生の一部の生徒は、私立入試にいどみます。それぞれ、どのような気持ちで今を過ごしているのでしょうか。そして4月には高校に入学し、新しい友人と出会うでしょう。きっとその時、「いろんな考え方があるものだなあ。中学校とちがって、高校にはいろんな人がいるものだなあ…」と思うことでしょう。

「井の中の蛙、大海を知らず」ということわざがあります。井戸の中で暮らす蛙は、井戸の中のことしか知らないということです。失礼な言い方になりますが、まさに君たちのことです。君たちは多くの時間を長吉西中学校で過ごしていて、それが「ほぼすべて」だからです。いわば君たちは、長西という「井戸の中」で暮らしている蛙なのです。長西の水は、キレイですか？中学生活の中で、その人の常識の基礎が身につくと言われますが、もしかすると、「長西の常識は、世の中の非常識」なのかも知れませんよ。

長西そのものがダメだ正在話しているわけでは決してありません。例えば1年生の授業を受ける姿勢や部活動には、立派なものもあります。けれども、中には、あなたを包む周囲の空気、出来事で「本当にそれでいいの？」と思うことはありませんか？ 流されず、立ち止まって、考えてみてください。

先生は、「ホンマに、それでいいの？」って思うこと、時々ありますよ。学年集会でも何度か話をしていますよね。思い出して下さい。

時々はい上がって、井戸の外をながめて、中と見くらべてみてください。

ぜひ門限を設けてください

最近、大阪市内では未成年の深夜徘徊や事件が
多く報告されています。なかには、事件に巻き込まれ、取り返しのつかない事態に発展したものもあります。非常に危険ですから、やめてください。
夜は、家で過ごしてください。



深夜徘徊は、「法律・条例で禁止されているからダメなこと」なのではなく、「ダメなことだから法律・条例で禁止されている」のです。深夜には、思いもかけない危険があふれています。飲酒喫煙・薬物使用・窃盗・傷害・誘拐…きっかけはほとんどが深夜徘徊です。事件に巻き込まれてからでは遅いのです。一度きりの人生が大きく狂ってしまうこともあります。ご家庭でも、ぜひ「門限」を設けてください。各家庭で門限を設けることが、深夜はいかいとそれによる悲劇の発生を防ぐ最大の手段です。

今後の予定

前号の学年通信で、15(土)の土曜参観について、現1年生の保護者対象の参観日である旨の記述がありました。正しくは、「新1年生」の保護者対象の参観日です。
申し訳ありませんでした。

2月の寒さも厳しいですが、時折、春の日差しを感じる時がありますね。春がきたら、2年生です。勉強・部活・習い事など、めいっぱい頑張れる1年がやってきます。

11(火)建国記念の日
13(木)火の時間割(45分授業)
15(土)土曜授業
※新1年生の保護者対象の参観授業です。
18(火)各種委員会
20(木)性教育
3/3(月)学年末テスト(～5日)

「ルールを守れば楽しい」
チャイム着席、元気なあいさつ、正しい服装